

照明器具による火災にご注意ください

照明器具が起因とされる火災が全国で毎年100件程度発生しており、死者も発生しています。

特に、白熱電球は非常に高温になりやすく、可燃物が接触していたり、近くにあると過熱され火災になることがあります。使用に際しては、下記の点に充分ご注意ください。

火災予防のポイント

- ① 照明器具の近くに可燃物などを置いていないか。または、接触していないか。
- ② 照明器具に適した電球（種別、ワット数など）を使用しているか。
- ③ 電球がソケットに確実に接続されているか。
- ④ 電気配線に接触不良がないか。
- ⑤ 定期的に清掃や点検を行っているか。



こんな火災が発生しています

- ・ ライトアップ用の照明器具に段ボールが立て掛けられている状態で電源を入れたところ、段ボールから出火した。
- ・ 天井に設置されているダウンライトに、積み上げられていた段ボール箱が接触して出火した。
- ・ 就寝中、点灯していた電気スタンドに布団が接触して出火した。
- ・ 長年使用していた照明器具が、経年劣化した電気部品の絶縁不良で出火した。

